

スチール製充填タイプツリーキーパー TPSFタイプ 施工要領書

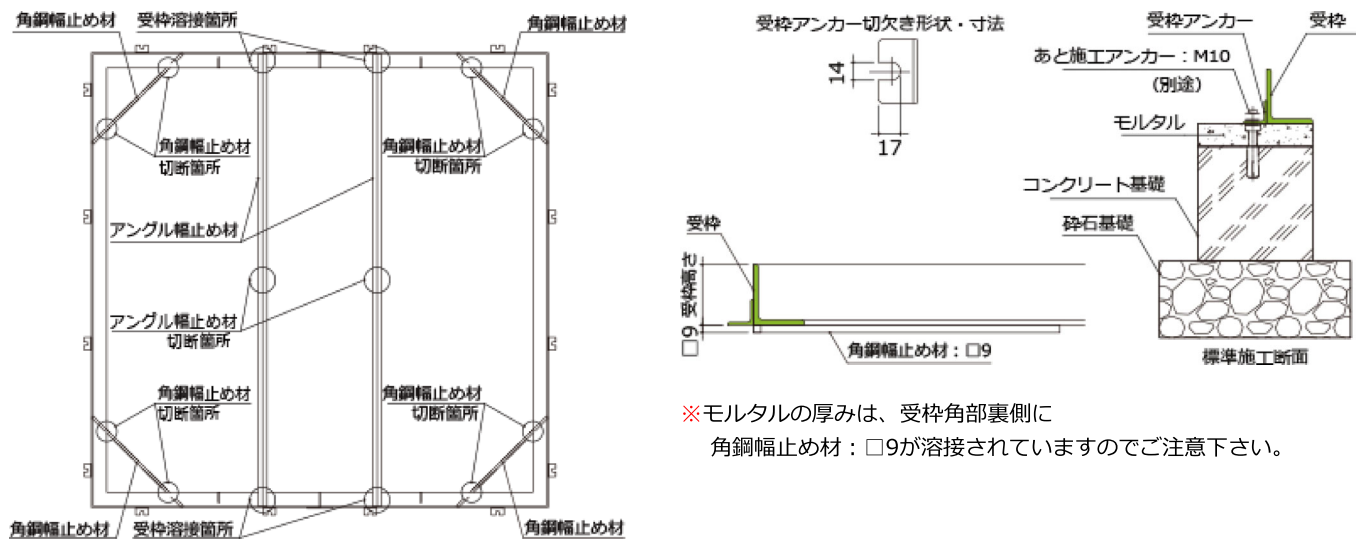
2022年9月28日 管理番号：TK3-220209282 製品分類：ツリーキーパー(樹木保護蓋)

第一機材株式会社

施工手順

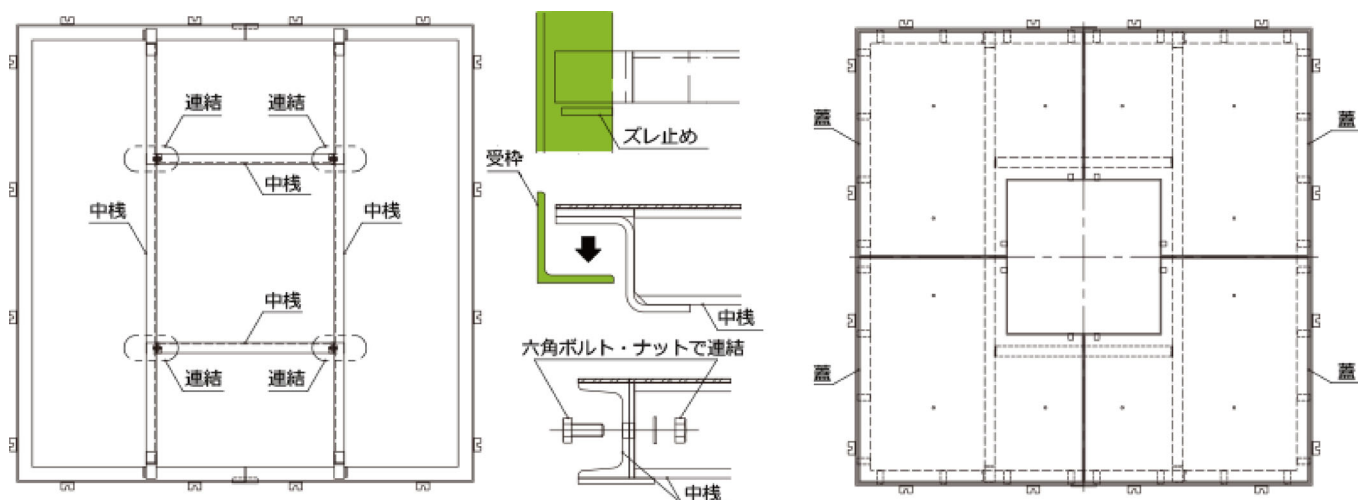
①コンクリート基礎を打設します。 ②あて板をガイドにして受枠同士を組み合わせて下さい。

位置を決めて受枠を基礎に仮置きして下さい。
受枠アンカー切欠き部に固定用のアンカー（あと施工アンカー：M10・別途）を施工します。
あらかじめアンカー打込み位置を基礎に印を付けて、受枠をずらしてからあと施工アンカーを施工します。
受枠の外径・対角寸法をコンベックス等で計測をして、歪みがないように調整します。
(左図で、 $L1 = L2$ となるよう調整)
(先に樹木がある場合は、外径・対角寸法はあらかじめ仮組をして計測して下さい。)
設置レベルをスペーサーなどで調整し、受枠をあと施工アンカーで固定後受枠下部にモルタルを充填して仕上げて下さい。



③モルタルが固まりましたら、各幅止め材を受枠から取り外して下さい。

- ・アングル幅止め材は中央付近をベビーサンダーで切断後、ハンマーなどで叩いて外して下さい。
受枠溶接箇所にバリが残った場合はベビーサンダーで除去した上、亜鉛めっき補修塗料で塗装して下さい。
- ・角鋼幅止め材はベビーサンダーで切断して取り外して下さい。(※受枠の裏側部分は残ります。)
切断部は、亜鉛めっき補修塗料で塗装して下さい。



④中棧を受枠に設置して、中棧同士を付属の六角ボルト・ナットで連結して下さい。

⑤蓋を受枠に仮置きをして完成です。
(別途工事にて舗装材を充填します。)